

## 運転前に、アルコールチェッカーで基準値を超えていたが運転した 酒気帯び運転し追突、僧侶を逮捕

2016年1月7日(木)10時16分

福岡県警は6日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、男性(52)を現行犯逮捕した。同日午前10時25分ごろ、福岡県の県道で、酒気を帯びた状態で乗用車を運転した疑い。警察によると「追突された」と110番があり、駆け付けた署員が追突した車にいた容疑者に呼気検査をしたところ、基準値を超えるアルコールが検出された。5日夜に友人と酒を飲み、自宅に帰る途中だった。運転前に自分で市販のアルコール検知器を使用したところ、基準値を超えていたが、運転したと話している。

## 飲酒運転で物損事故 帯広のJR社員を逮捕 いまだに意識が変わっていない社員がいることを厳粛に受け止める

2016.1.7 11:45

帯広署は6日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、JR北海道社員の男性容疑者(39)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は6日午後11時ごろ、同市大通南12丁目の市道で軽乗用車を飲酒運転した疑い。路肩に止めてあった車に衝突する物損事故を起こし、呼気から基準値を超えるアルコールが検出されたという。JR北海道は「深くおわびする。いまだに意識が変わっていない社員がいることを厳粛に受け止める」としている。

## 車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中すること

自分は、事故を起こすはずがない? 事故に遭うはずがない?

「慣れ」、「過信」に注意! <"だいたいぶだろう"は厳禁>

事故の要因は、運転者の  
気抜き・手抜き・ぼんやり・わがまま...にある

## 20年のベテラン運転手、病歴なし 回送バスがアパートに突っ込む 運転手けが

2016.1.7 17:38

7日午後3時50分ごろ、東京都のアパートに路線バスが突っ込んだ。消防庁などによると、男性運転手(49)がけがを負い病院に搬送された。当時バスは回送中で乗客はなく、住民や歩行者にもけがはなかった。バス会社によると、バスは運行を始めるため、近くの営業所を3時40分に出発していた。男性運転手は20年のベテランで病歴はなかった。警察によると、バスは蛇行運転をしながら反対車線の歩道を走行。交差点の信号機や電信柱などをなぎ倒し、アパートに衝突した。

## トラックの前方不注意 追突 4台からむ玉突き事故に

2016年1月8日(金)1時23分

7日午前、東京都の首都高で、乗用車が、後続のトラックに追突され、乗用車も、前の車2台にぶつかるなど、あわせて4台がからむ玉突き事故があった。警視庁によると、いずれも、けがはなかった。警視庁は、渋滞で車が止まった際のトラックの前方不注意が事故の原因とみて、くわしく調べている。

## 土砂に生き埋め、バックホーの男性死亡 ◆重機・農機具等、積み下ろし作業も、周囲の安全を十分に確認!◆

2016/01/08 01:40

【苫小牧】7日午後2時ごろ、苫小牧市錦岡の砂防ダムの建設工事現場で土砂崩れが発生し、バックホーを運転していた、会社員の男性(71)が生き埋めになった。男性は約2時間半後に救出されたが、現場で死亡が確認された。男性はバックホーで斜面を削り、土砂をダンプカーに移す作業中だった。崩れた土砂はバックホーごと男性を覆った。ダンプカーも巻き込まれて横倒しになったが、運転手は自力で脱出した。

## 落下したコンクリートの下敷きに 男性作業員が意識不明の重体 ◆「逃げ場」の確保を考えて作業◆

2016年1月7日(木)23時53分

7日午前11時55分ごろ、埼玉県の工事現場で、男性土木作業員(35)が落下してきたコンクリートの下敷きになったと119番があった。男性は頭と胸を骨折するなどして意識不明の重体。男性は同日午前9時から、同じ会社の作業員とともに「ボックスカルバート」の解体工事を行っていた。男性は上から落下したとみられる縦約125センチ、横約110センチ、厚さ約20センチのコンクリートの下敷きになっていたという。

## スーパーの前、横断歩道のない場所 右から横断中の女性はねられ死亡 「気付いた時にはぶつかってしまっていた」

(2016年01月07日 11:28 更新)

6日夜7時半ごろ、岩手県で近くに住む会社員の女性(81)が道路を横断していたところ、左から来た乗用車にはねられました。女性は胸の骨を折り、腹部も強く打っていて、出血性ショックのため死亡しました。現場はスーパーマーケットの前の見通しの良い片側1車線の直線道路で、横断歩道はありませんでした。乗用車を運転していた27歳の女性は「気づいた時にはぶつかってしまっていた」と話しています。